

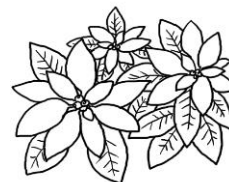
# 和

## ～なごみ～



2020年12月25日 2学期末号

## 2学期を振り返って



2学期がスタートしてから、あっというまの5ヶ月でした。9月から振り返ってみますと、運動会では、仲間と心をつなげて踊ったり走ったりすることができました。10月は図画工作科の作品づくりで物語の世界にひたりながら子どもたちそれぞれが思いを形にしました。また11月には陶芸の森で伝統文化の信楽焼に触れ、継承されてきた誇るべき文化について学びを深めることができました。どの学習でも子どもたちは素晴らしい力を発揮し、大きく成長したと思います。

さて、子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。わずか1週間と少しですが、年末年始はお正月など楽しいことが続き、家族とともに過ごす時間も普段より多くなると思います。休み中はぜひ、お子さんの力量に合わせた家の仕事や手伝いをさせてみてください。役割を果たすことで、家族の一員としての意識、来年度高学年としての自覚をさらに高められる機会になればと思います。

最後になりましたが、2学期も学級・学年経営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。引き続き3学期もよろしくお願いいたします。

### 1月6日(水)の連絡

#### ★時間わり

- ①始業式 ②学級活動 ③学級活動 ④国語(下校12:05頃)

#### ★持ち物

- あゆみの袋       冬休みの課題       連らく帳       上ぐつ  
 体育館シューズ    のりなど持って帰った引き出しの中身  
 筆記用具(鉛筆5本、赤鉛筆1本、消しゴム、定規)  
 そうきん2枚(1枚は記名)    図書室で借りた本

滋賀県書き初め展  
に出品したい人は  
**300円も忘れず**  
に。

# 冬休みの課題

## ① 自主学習（10ページ分）

2学期に学習したことや3学期の予習を自主学習ノートにします。  
おすすめ：わり算の筆算、計算の順序、滋賀県の市町村名  
漢字検定の勉強（1月28日（金）に漢字検定を行います。）

## ② 書き初め（一枚を必ず提出）

学校から持ち帰った画仙紙（5枚持ち帰ってもらいます）に、書き初めをします。

## ③ 体力づくり

なわとびカードを持ち帰ります。できた回数にチェックをしながら記録に挑戦してもらいます。

## ④ 家の手伝い

家族の一員として率先して家の手伝いをしましょう。

## 書き初めについてのお知らせ

滋賀県書き初め展、京都新聞書き初め展の作品募集があります。滋賀県書き初め展に応募される場合は、作品と出品票、出品料300円を始業式の日に学校に持ってきてください（1月6日水曜日締め切り）。滋賀県書き初め展に応募される作品については、学校で書いた作品、冬休みに家庭で書いた作品のどちらでもかまいません。特に希望がなければ、お子様と相談して出品します。特に、京都新聞書き初め展は、学校で書いた作品を全員分、応募します。（作品は返却されませんので、ご了承ください。）

### <お願い>

- \* ノートを使い切っているお子さんがいます。点検していただいて、同じます目のノートを用意していただけるようお願いします。筆洗いや、のり、絵の具や墨汁の補充もお願いします。
- \* 書写の学習用の墨汁を補充される際、作品作りに適さない商品もありますので、ご配慮いただけるとありがたいです。（洗濯で落ちる墨など）
- \* 計算ドリルや漢字ドリルは、3学期も使う場合がありますので、おうちで保管しておいてください。

## 2学期の学習と生活の様子

### 【学習】

#### 国語科

- 聞き手に自分が調べたことや考えを、わかりやすく伝えるために、図や写真を用いて、順序に気をつけて話す学習をしました。
- 「ごんぎつね」では、物語の場面の变化に応じて、登場人物の心情の変容について考えました。
- 「世界にほこる和紙」では、段落同士の関係をとらえ、説明の仕方の工夫について考えました。また、学習した説明の仕方を活用して、分かりやすく伝える文章を書きました。
- 「ブラタナスの木」では、心に残った場面を中心に疑問や発見を友だちと共有し、考えたことや、深まったことをもとに紹介文を書きました。
- はね、はらい、曲がり、折り返し、画の長さ等を意識して毛筆・硬筆に取り組みました。ふだんの学習でも活かせるよう声をかけてきました。
- 新出漢字や語句、接続語を正しく覚え、使えるように練習しました。

#### 社会科

- 「都道府県」では、都道府県名を覚えるとともに、それぞれの県の特色もあわせて学習しました。
- 「わたしたちの県」では、地図の見方、滋賀県の人口や地形、町村名、産業などについて学習しました。それぞれの地域に歴史や文化があり、産業などに結びついていることを知り、それらを分かりやすくまとめ、3年生に紹介することができました。

#### 算数科

- 垂直と平行について学習しました。三角定規を使って、垂直・平行な直線を正確に作図できるように繰り返し練習しました。また、平行四辺形や台形などの四角形の特徴について調べ、作図しました。
- 1学期に学習したわり算の筆算をもとに、2桁のわり算の計算の仕方を考えました。桁数が増えても既習の筆算の解き方を利用し計算ができるよう、繰り返し練習しました。
- 小数と整数のしくみや数の見方を学習し、小数の加法・減法を用いた計算を練習しました。
- 面積の意味や、面積の求め方(公式)について理解し、長方形や正方形の面積を求めました。

#### 理科

- 月や星の観察を通して、動きに規則性があることを理解しました。
- ヘチマの成長を観察したり、秋の頃の草花や生き物の様子を学習したりしました。
- 空気や水の性質を、簡易実験を通して確かめました。また、空気・水・金属を温めたり、冷やしたりして、その体積の変化を調べました。

#### 音楽科

- 歌詞の表す様子を思い浮かべて、歌い方を工夫しました。
- 音の重なりやテンポに気をつけて、いろいろな楽器を使って合奏したり、思いを込めて合唱したりしました。
- 旋律の特徴や楽器による音の特徴を感じながら、鑑賞しました。

#### 体育科

- 運動会に向けて、リズムに乗り、動きが大きく見えるように工夫しながら、ダンスに取り組みました。

- ハードル走では、踏み切りに気を付けて、リズムよく跳べるように取り組みました。
- マット運動では、開脚前転や開脚後転、側転に取り組み、手の付き方や体の回し方を考えて練習をしました。
- キャッチバレーボールやティーボールでは、チームごとに作戦を考えながらゲームを楽しみました。

## 図画工作科

- 「お話の絵」では、自分の描きたいものや場面の様子を、想像を広げ、工夫しながら描いたり着色したりしました。
- 完成した作品を想像しながら「ギコギコクリエイター」作りに取り組みました。
- 作品を制作している時や作り終えた後、自分のがんばりや友だちのがんばり、作品のよいところを見つけ合いました。

## はぐくみ

- 「災害から身を守る」では、災害時にどのように避難をしたらいいか考えたり、注意しなければならない点を調べたりしながら、コンピュータを使って新聞にまとめることができました。
- 「だれもが関わり合えるように」では、自分たちの住む町にはどんな人々が暮らしているかを想像し、自分たちが生活していく社会についてあたたかい社会にしていくにはどうすればいいかを考えはじめています。

## 道徳

- 相手の思いや状況に応じた親切について考えました。
- 友だちを深く思うことについて考え、友情についての実践意欲を高めました。
- 目標達成に向けて努力し、強い意志で粘り強く取り組むことの大切さについて考えました。
- お金や物の使い方自分でできることを考え、節度ある生活を送ることの大切さに気づきました。

## 外国語活動

- 外国語活動では、アルファベットの読み方や Do you have?～、What time is it? What do you want?～? などのフレーズを使って表現したり、チャンツやゲームなどをしたりして楽しく学習しました。

## 【生活】

- 休んでいる友だちのことを心配したり、困っている友だちには声をかけたりするなど、心優しい姿がたくさん見られました。
- 当番や一人一役の仕事など、自分のやるべきことは、きちんとやり遂げようとする姿が見られました。
- 学習の準備や片付けを、協力して行う姿が見られました。
- 運動会など、目標に向かってがんばる姿が見られました。
- △身の回りの整理整頓がきちんとできるよう指導をしてきました。
- △今していることに夢中になり、すぐに次の活動へ移れないことがあったので、時間を見ながら次の活動への切り替えができるよう指導してきました。

